保健・医療の情報コーナー

すこやかライフ

保健センター（〒564・0072出口町19・2TEL6339・1212FAX6339・7075）
保健医療室（〒564・0072出口町19・3保健所内TEL6339・2225FAX6339・2058）
地域保健課（〒564・0072出口町19・3保健所内TEL6339・2227FAX6339・2058）
国民健康保険課（TEL6384・1239FAX6368・7347）
口腔ケアセンター（〒565・0862津雲台1・2・1TEL6155・8020FAX6873・3030）

保健所のホームページ　保健センターのホームページ

各種健（検）診

加入している公的医療保険の種類に関係なく受診できます。誕生月かその翌月の受診を推奨しています。費用は表のとおり。65歳以上は無料。64歳以下で吹田市国民健康保険の加入者は国民健康保険課へ、市民税非課税・生活保護世帯は検診を受ける2週間前までに保健センターへ申請すれば、いずれも無料。問保健センター。

保健センターの検診	肺がん検診 ※1	X線検査。40歳以上。400円。喀痰（かくたん）検査は中止します。※2	4月6日(火)、30日(金)。	午前9時～11時。誕生月に限らず受診できます。申💻か郵送、ファックスに検診名、希望日、住所、名前、性別、生年月日、年齢、電話番号を書いて保健センターへ。3月25日(木)必着。多数の場合は翌月以降になることがあります。案内は検診日の2週間前までに送ります。
	大腸がん検診	便潜血反応検査。40歳以上。300円。		
	胃がん検診 ※3	X線検査。50歳以上。1000円。		

市内の協力医療機関で受診できる健（検）診	胃がん検診　※3	胃内視鏡検査。50歳以上で、生まれ年が西暦で奇数年の人。2000円。 ※4	
	30歳代健康診査	血圧測定、尿検査、血液検査など。30～39歳。無料。	
	成人歯科健康診査	30～74歳。障がいのある15～74歳の人は通年受診できます。無料。 ※5	
	乳がん検診	マンモグラフィと視触診。40歳以上の女性で、生まれ年が西暦で奇数年の人。1000円。	
	子宮がん検診	頸（けい）部細胞診。20歳以上の女性で、生まれ年が西暦で奇数年の人。500円。体部細胞診は問診・診察の結果、必要な人のみ別途500円。	
	大腸がん検診	便潜血反応検査。40歳以上。300円。	
	肺がん検診 ※1	65歳以上の人はいずれかを受診。	X線検査。40歳以上。400円。喀痰（かくたん）検査は50歳以上で、問診・診察の結果、必要な人のみ別途500円。
	結核検診		X線検査。65歳以上。無料。
	B型・C型肝炎検診	血液検査。20歳以上で、B型・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない人。無料。	
	前立腺がん検診	血液検査。50歳以上の男性。700円。	
	骨粗しょう症検診	20～70歳で、今年の誕生日で年齢の下1桁目の数字が0か5の人。1000円。	
	聴力検診	昭和26・31・36・41・46年生まれの人。500円。	
	申直接、協力医療機関へ。**協力医療機関は市報すいた4月号別冊と保健センターのホームページに掲載しています。**		

※1 血痰のある人は肺がん検診の対象外です。速やかに医療機関を受診してください。
※2 50歳以上で、喫煙指数（1日の喫煙本数×喫煙継続年数）が600以上の人は、喀痰検査の対象となります。市内の協力医療機関で実施する肺がん検診を受診してください。詳しくは保健センターのホームページを確認してください。
※3 どちらかを選んで受診してください。胃内視鏡検査を受けた翌年は、市の胃がん検診を受診できません。
※4 のど・鼻腔への局所麻酔以外の痛み止めや、鎮静薬は使用できません。
※5 後期高齢者医療保険の加入者は、はつらつ（34ページ）を確認してください。75歳以上で同保険非加入者は、誕生月の前月に生活福祉室から送付する歯科健診の受診券を持参してください。

▶新型コロナウイルス感染症の影響で掲載内容が中止・延期・変更になる場合があります
イベント等の開催の有無は市ホームページか各室課への問い合わせなどで確認してください

その他の検査・健診

HIV・性感染症検査
匿名可。診断書は発行しません。時3月12日(金)午前9時～11時30分。1人20分。結果は3月19日(金)。所保健所。定先着7人。申地域保健課へ。

国保健康診査（特定健診）
身体測定、尿検査、血液検査など。対象者には、誕生月の前月末に受診票を送ります。昨年4月2日以降の加入者は国民健康保険課へ問い合わせてください。対40～74歳の吹田市国民健康保険加入者。国保以外の保険の加入者は、加入している健康保険の保険者に問い合わせてください。問国民健康保険課。

相談

時月～金曜日。祝・休日、年末年始は除く。

健康相談　育児、健康、食事、禁煙、生活習慣病の予防など。保健師などが電話や面接で相談に応じます。面接は予約制。所保健センター、同センター南千里分館。問同センター。

こころの健康相談　統合失調症や気分障がい、アルコールや薬物、ギャンブルなどの依存症など。面談は予約制。所保健所。問地域保健課。

医療相談　医療機関に関する相談や苦情などに応じます。面談は予約制。所保健所。問保健医療室。

くらしの情報

動画で配信
歯と歯ぐきの健康教室
2月10日の開催を中止したため、歯科医師による講義の動画を保健センターのホームページで配信します。時3月1日(月)～5月31日(月)。問同センター。

動画配信ページ

口腔（こうくう）ケアセンターの催し
障がい者（児）のお口のケアとリハビリテーション　歯科医師による口腔の健康度チェックと口腔ケア指導。時4月22日(木)午後1時30分～3時30分。対会場へ来所できる、障がい者（児）と難病や脳梗塞後遺症などの人。定先着10人。申3月1日(月)から電話かファックスに◆と年齢を書いて同センターへ。

ドクターメモ　不正性器出血について

不正性器出血とは、月経以外の女性性器からの出血のことで、少々下着が汚れる程度から、出血性ショックを来す程大量に出血することもあります。さまざまな疾患の初期症状であることが多いため、その量の多少に関わらず、女性の健康を預かる産婦人科医にとって、決して見過ごすことのできない症状の一つです。

一度に大量出血をした場合は、命の危険を感じて自ら産婦人科を受診する人が多いため、さまざまな診断方法を駆使し、適切な対応を図ることで最悪の事態を免れることもできるでしょう。

しかしながら、悔ることができない症状は、むしろ少量から中等量の不正性器出血です。もともと出産関連以外で産婦人科を受診することは一般の女性にとってかなり敷居が高いことであるため、受診が遅れがちになります。

不正性器出血の問題点は大きく2つあります。一つは出血により貧血を引き起こすこと、もう一つは出血の原因が悪性腫瘍の場合があることです。

まずは貧血ですが、慢性に進行する貧血の場合、症状がかなり高度になるまで臓器がそれぞれに順応してしまうため、自覚症状が出にくく、病院を受診したときには腎不全、心不全といった重篤な状況に陥っていることすらあるので注意が必要です。

そして忘れてはならないのが悪性腫瘍からの出血の場合です。量はごく少量の茶褐色のオリモノが下着に付着する程度の場合もあるので、見過ごすことなく、早めに産婦人科を受診してください。

どちらの場合も早期に受診することで、その後の健康に支障を来たすことなく治療できる可能性が高くなります。

まずは、気軽に産婦人科の門戸を叩き受診することをお勧めします。

吹田市医師会　横田（よこた）　浩美（ひろみ）

¥費用　記載がないものは参加無料　申申し込み　◆は催し名、住所、名前（ふりがな）、電話番号を記入　記載がないものは当日直接会場へ
問問い合わせ　連連続で参加が必要　対対象　定定員　保保育　手手話通訳　は事前に問い合わせてください
✉メールアドレス　アドレスの記載がないものは裏表紙のQRコードか市ホームページに問い合わせ一覧があります
用紙は市か施設のホームページからダウンロードできます　💻申し込みは市ホームページへ